移住相談窓口等を通した県外からの移住者数について

令和２年６月３日
移住・UIJ ターン促進課

県では、平成 19 年に「くらしたい国、富山」推進本部を設置し、県内市町村とともに、移住促進に取り組んできました。

このたび、県・市町村の移住相談窓口等を通して県外から移住された方の人数等について取りまとめた結果、**令和元年度の移住者数は過去最高の９２６名**となりましたので、お知らせします。

１　県外からの移住者数の実績

移住者数は年々増加し、**令和元年度は過去最高の９２６名**となりました。

（平成 20 年度から令和元年度までの 12 年間で移住者数は、５，６７５名）

	H20 年度	H21 年度	H22 年度	H23 年度	H24 年度	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度	H29 年度	H30 年度	R1 年度	累計
①市町村相談窓口を通した方	69	46	147	148	151	176	220	202	289	405	532	507	2,892
②県相談窓口（富山くらし・しごと支援センター）を通した方	123	121	136	141	151	166	180	254	264	320	398	423	2,677
うち市町村窓口重複分	—	—	—	—	—	—	—	▲ 9	▲ 9	▲ 11	▲ 37	▲ 18	▲ 84
③県外からの農林漁業へ新規就労した方	15	22	17	17	14	17	11	15	21	15	12	14	190
以上の計（人数）	207	189	300	306	316	359	411	462	565	729	905	926	5,675
	(51)	(52)	(82)	(87)	(91)	(111)	(125)	(114)	(148)	(156)	(178)	(192)	

※（　）は県の富山くらし・しごと支援センターを通した学生 U ターン数

■市町村の移住相談窓口等からの情報をもとに集計

■県相談窓口（富山くらし・しごと支援センター）はH27 年度設置

２　移住世帯（387 世帯）の世帯主世代別世帯数

20～40 代が 304 世帯で全体の 78.6%（H30：272 世帯、84.0%）、20・30 代が 244 世帯で全体の 63.0%（H30：210 世帯、64.8%）となっています。

世帯主の年代	世帯数		割合	
		H30		H30
10 代	6	5	1.6%	1.5%
20 代	125	100	32.3%	30.9%
30 代	119	110	30.7%	34.0%
40 代	60	62	15.5%	19.1%
50 代	26	18	6.7%	5.6%
60 代	29	18	7.5%	5.6%
70 代	11	6	2.8%	1.9%
80 代	3	2	0.8%	0.6%
90 代	0	0	0.0%	0.0%
不明	8	3	2.1%	0.9%
合計	387	324	100%	100%

参考資料

○市町村別の状況

県内への移住者９２６名の市町村別内訳（移住先の市町村）

市町村名(移住先)	移住者数	
富山市	246	(26.6%)
高岡市	131	(14.1%)
射水市	55	(5.9%)
魚津市	29	(3.1%)
氷見市	59	(6.4%)
滑川市	37	(4.0%)
黒部市	69	(7.5%)
砺波市	58	(6.3%)
小矢部市	73	(7.9%)
南砺市	76	(8.2%)
舟橋村	7	(0.8%)
上市町	10	(1.1%)
立山町	18	(1.9%)
入善町	22	(2.4%)
朝日町	26	(2.8%)
不明	10	(1.1%)
市町村合計	926	(100.0%)

※ 県市町村の移住相談窓口等において確実に把握できた人数であり、また、移住相談窓口を通じない移住者については十分に把握できないことから、参考値としてご理解願います。